



美浦村消防出初式

1月9日、中央公民館で美浦村消防出初式が、2年ぶりに開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、式典のみが実施され、村消防団員ら約70名が参加し、新年のスタートにあたり消防防災活動へ意欲を高めました。

松本博志団長は「団員一人一人が、更に高度な消防技術の習得により、有事の際、安全確実な消防活動を行うことができるように努めていきたい。」と決意を新たにしました。

また、消防活動功労者等の表彰が行われ、左記の方が表彰されました。

◎茨城県知事表彰《敬称略》

- ・ 功労章 松本 博志（本部役員）
- ・ 表彰像 美浦村消防団
- ・ 永年勤続功労章20年

- 清原 伊藤 中澤 飯塚 小倉 神保
- 克敏 逸人 亮 尚大 崇弘 弘幸
- (第11分団) (第11分団) (第10分団) (第7分団) (第4分団) (本部役員)

むらの話題

地域の話題をお待ちしています

■総務課・広報係

☎029-885-0340 (内) 205



2021 美浦平和のつどい開催

12月19日、中央公民館で「2021美浦平和のつどい」が開催されました。(主催：美浦平和のつどい実行委員会・美浦の女性活動を未来につなぐ会「結」/後援：美浦村・美浦村教育委員会)

このつどいは、戦争が遠い昔の話になりつつある今、「生命の尊さ」「平和の尊さ」をともに分かち合おうと、様々な地域活動に取り組む女性たちが中心となって、多くの団体や村民の協賛・協力のもと、村をあげて催されたものです。

朗読ボランティアによる詩の朗読から始まり、ビデオ講演では、元アナウンサーで作家の落合恵子さんによる優しくも力強い平和へのメッセージに、訪れた参加は聞き入っていました。

戦争や核兵器のない社会を願って、美浦村から平和の思いを、子どもたちの未来に、そして世界へと広げていきましょう。



誰かの「今ちょっとしんどい」を「今大丈夫」な誰かが支える フードパントリーinみほちゃん広場

フードパントリー

2カ月に1度、食品や日用品、文房具などをお渡しする日があります。

みほちゃん弁当

月2回程度、夕方の時間にボランティアが作るお弁当をお渡ししています。

いつでもパントリー

平日のボランティアセンター開館時間内に食料など必要なものをお渡ししています。

手続きはありません。お渡しする食品などは寄付金と助成金でまかなわれていますので、お子さんのいるご家庭に限らせていただく場合もあります。いずれも予約が必要です。下記よりご連絡ください。お渡しの場所や日時などはこちらからお知らせしています。

美浦村ボランティアセンター ☎080-4477-0687 (直通)



◀フードパントリー
inみほちゃん広場
LINE公式アカウント



おめでとう 美浦所属馬 GI、J・GI 優勝!



第73回 阪神ジュベナイルフィリーズ サークルオブライフ号



国枝 栄 調教師



福田好訓 調教助手

12月12日、阪神競馬場(1600m・芝)で行われた第73回阪神ジュベナイルフィリーズにおいて、美浦トレーニング・センター一國枝栄厩舎所属のサークルオブライフ号が見事優勝しました。

終盤まで中団やや後方で、ライバルたちの様子をうかがいながら力を溜めていた。最後の直線で大外に進路を取ると、豪快な末脚で先頭との差を一気に詰めていき、差し切りゴール。見事2歳女王の栄光を勝ち取った。

厩務を担当する福田好訓調教助手は、「私は強いですが、素直で扱いやすい子です。デビュー当時はのんびりしていましたが、今回はピリピリとしていて、レースがわかってきた感じがありました。力があるとは思っていましたが、勝ててとてもびっくりしました。これからも無事に走って、活躍してくれればと思います。」と語ってくれました。2021年度JRA賞最優秀2歳牝馬にも選ばれ、今後のますますの活躍が楽しみです。

第144回 中山大障害 オジュウチョウサン号

12月25日、中山競馬場(障害・4100m・芝)で行われた第144回中山大障害において美浦トレーニング・センター和田正一郎厩舎所属のオジュウチョウサン号が、4年ぶり3度目の優勝を果たしました。これで障害GIは8勝目となり、自身が持つJRA記録を更新しました。

序盤から3、4番手の好位置に付け、10歳のベテランらしい落ち着いた飛越(ひえつ)でレースを進める。第4障害を越えあたりで先頭に躍り出ると、そのまま最後の直線へと向かう。直線はまさに「障害の絶対王者」らしい圧巻の走りで、2着に3馬身差をつけてのゴールとなった。

厩務を担当する長沼昭利厩務員は、「丸くはなりませんが、他の馬と比べるとまだまだ扱いは大変です。勝利後はファンの大声援を聞いて涙が出てしまいました。今後は年齢的に、自分との戦いになると思います。」と語ってくれました。2021年度JRA賞最優秀障害馬にも選ばれ、さらなる活躍に期待したいです。



和田正一郎 調教師



長沼昭利 厩務員



石神深一 騎手

第66回 有馬記念 エフフォーリア号



鹿戸雄一 調教師



成田雄貴 調教助手



横山武史 騎手

12月26日、中山競馬場(2500m・芝)で行われた第66回有馬記念において、美浦トレーニング・センター鹿戸雄一厩舎所属のエフフォーリア号が優勝しました。

中盤まで中団外側の好位置で、様子をうかがう展開となった。第3コーナーから徐々に位置を上げ、直線へと向かう。最後の直線で力強く末脚を伸ばすと、残り200mで先頭に立ち、そのまま追いつがるライバルに先頭を譲ることはなかった。

厩務を担当する成田雄貴調教助手は、「有馬だからといって特別な事はありませんでした。いつもどおりに日々過ごして、競馬に挑んでいけました。負けたくない気持ちが強い馬なので、勝ててよかったです。力は十分証明できているので、このままトラブルなく走ってくれればと思います。」と語ってくれました。

2021年度JRA賞年度代表馬・最優秀3歳牡馬にも選ばれ、名実ともに日本の競馬界を担う、エフフォーリア号の今後の活躍が楽しみです。